

6月定例議会

6月定例議会は、6月6日から13日までの8日間の会期で開催されました。町長から平成15年度一般会計補正予算をはじめ、公設宮代福祉医療センターの設置および管理に関する条例の制定や施設整備基金条例の制定、医療機器などの購入、宮代町税条例の一部改正など23件が提案され、審議の結果、原案どおり可決しました。

議員から提出のあった「ヤミ金融対策の強化を求める意見書」は、全会一致で可決され、内閣総理大臣をはじめ関係機関に送付しました。

一般質問は18人が登壇し、3日間にわたり町の姿勢をただしました。

福祉医療センター開設まじか



宮代町の本格的な福祉医療施設

公設民営の複合施設に

センターの設置および

管理に関する条例が決まる

10月にオープン予定の公設宮代福祉医療センターの設置および管理に関する条例が制定されました。

診療科目は内科、小児科、外科、整形外科とし、初期診療ならびに療養の指導・相談に重点をおき、休日・夜間診療、在宅における医療の提供などが実施されます。

介護老人保健施設は、心身の機能の維持回復を図るとともに、日常生活の自立を助けるための理学療法、作業療法などが行われます。

在宅介護支援センターは、在宅介護に関する電話相談および面接相談など、24時間体制で総合的な対応が行われます。

これらを利用できる方は、町内在住のおおむね65歳以上で身体の虚弱、寝たきり、痴呆のため、日常生活を営むのに支障のある方およびその介護者としております。

在宅で療養している方に、主治医の指示による診療の補助、家庭における療養上の世話や家族に対する療養方法の指導などを行う訪問看護ステーションが設置されます。

センターの管理は、社団法人

地域医療振興協会へ委託

福祉医療センターの業務および管理運営は、社団法人地域医療振興協会へ委託されます。

管理委託料については、各種サービスの提供を受けた利用者からの利用料が充てられます。

なお、在宅介護支援センターの利用者の利用料は、無料となっております。

施設整備資金確保のため

基金の積み立てが条例化される

福祉医療センターの施設修繕および備品などの整備資金に充てるため、施設整備基金として積み立てるものです。

西原保育園が移転し、

「みやしろ保育園」となる

町立西原保育園を、宮代町大字須賀177番地の福祉医療センター内に移設し、名称を「みやしろ保育園」に改名、定員を70人とするものです。なお、保育園は従来どおり町の運営となります。

この条例は、平成15年10月1日から施行されます。

福祉医療センターに 審議集中!

今定例議会では、10月に開設する公設宮代福祉医療センター設置および管理に関する条例の制定、施設整備基金条例の制定、また、同センター内に配置される医療設備および医療機器の財産の取得に審議が集中しました。

休日・夜間診療は大丈夫か 医療ミスがあつた場合の賠償は

Q 健康診断や健康相談を行うとあるが、現在の健康診断はどうなるのか。
A 集団検診は、これまでどおり行う。それにプラス個別の健康診断を考えている。
Q 診療科目は4つというのだが、今後これ以外の科目は考えているか。
A 需要があるようだったら、他の科目も加えていきたいと考えている。
Q 在宅介護支援センターには基幹型と地域型の2つがあるが、どのような形で対応するのか。

A 地域型の位置付けを考えており、「みどりの森」と地域割を行い、十分なサービスができるよう調整していきたい。
Q センター長は、地域医療振興協会から出るのが、町から出すのか。
A まだ正式には話はないが、おそらく藤来医師がなるのではないかと考えている。
Q 万が一医療ミスが起きた場合の対策はどうするのか。
A 契約書案には、「患者等に損害を与えたとき

は、町が賠償する責任を負うものとする」という形にしたい。
Q 休日・夜間診療については、条例の規定を受けて、施行規則でもその旨を書くべきではないか。
A 救急患者への対応は、これから作成予定のリーフレット、診察券および建物に付随する掲示板に明示し、休日・夜間診療を行っている旨を周知する予定で検討している。
Q 初期診療において、問診のところで充実を図るべきと思うが。



A 診療所は初期（プライマリケア）を中心に考えており、初期の状況を的確に把握して、適切な指示や必要な処置をスタッフとともに行う。
Q 懇話会に直接医師や事務局を招いて開けるか。
A 医師を招いて懇話会を開くことも検討していきたい。回数は必要に応じて開催したい。
Q 契約の中に経理の明確化はあるが、それを条例化しないのはなぜか。
A 地方自治法の第244条の2第6項に明確化されているので、あえて条例で定めなかった。

代宮設公

質 疑

医療情報ネットワークのみ

随意契約とした理由は

- Q** だれが予定価格を設定したのか。
- A** 開設後の管理運営を委託する地域医療振興協会が設計し、予定価格は町が決定した。
- Q** 電子交換機のPHS子機の電波による医療機器への影響は大丈夫か。
- A** PHS通信システムは携帯電話と違い、電波が弱く、医療機器への影響はほとんどないと考えている。
- Q** 他は競争入札なのに医療ネットワークシステムのみ随意契約とした理由は。
- A** 運用面、コスト面においても効果的と思われる3種のシステムを選定し、質の高いサービスの提供が可能な機種の購入を行うため、随意契約とした。
- Q** 医療ネットワークシステムは、町内医療機関との連携は可能となるか。
- A** セキュリティーやプライバシーなどの問題から、オープンにして共有



- することは、現時点では難しい状況となっている。
- Q** 機器や設備については、100%経費として認められるリース契約が主流と思うが、購入を選定した理由は。
- A** 購入した機器・備品の中には、リース期間よりも耐用年数以上に利用することも多く含まれている。リース契約になると、リース期間中の金利が発生し、購入価格が上回り、費用が増加することも考えられる。

- CT装置（全身用コンピュータ断層撮影装置）、リハビリ機器、厨房器具などの購入決まる
- Q** 購入価格2646万円
- 身体の内部構造を精密に検査するため、全身用コンピュータ断層撮影装置（CT）が放射線部門に設置されます。
- Q** 購入価格6300万円
- 福祉医療センターの業務に必要な医療情報ネットワークシステムが導入されます。これらは、診察、介護などの患者・利用者データの蓄積・分析・一元管理・共有化により、患者・利用者への理解を深め、また効果的で質の高いサービスの提供が図られます。
- Q** 購入価格1050万円
- 放射線機器で撮影した画像によって、より精密な診断を行うため、コンニカCR装置がX線操作室に設置されます。
- Q** 購入価格2066万円
- 主に胃透視検査、胸部や腹部などのX線撮影を行うため、デジタルX線テレビシステム・一般撮影システム・回診用X線撮影装置が設置されます。
- Q** 購入価格945万円
- 主要な部署に多機能電話を設置し、その他の部署にPHS子機を配置し、無線通信により、緊急対応やサービスの向上が図られます。
- Q** 購入価格1312万円
- 歩行が困難な方を対象として入浴を介助するため、1階から3階までの浴室に介護用バスタブが設置されます。
- Q** 購入価格913万円
- 病室および介護老人保健施設の各室にベットおよび備品が設置されます。
- Q** 購入価格780万円
- 早期のがんなどを身体の内側から観察・診断するため、電子内視鏡が設置されます。
- Q** 購入価格1648万円
- リハビリ機器として、治療用ベット、移動姿勢矯正鏡、交互型歩行器などが設置されます。

急げ！ 喫煙室の設置

町たばこ税1億3000万円の使途は！



肩身の狭い思いの愛煙家

地方税制の改正に伴い、宮代町税条例の一部改正などが審議され、賛成多数で可決されました。

町内の公共施設内は6月からの全面禁煙、7月からたばこ税改正による値上げなど、喫煙者にとっては厳しい環境下に置かれています。

また、庁舎や進修館の外で喫煙している姿は、来庁者に悪い印象やモラルの面からも問題があるとの指摘があったところです。

質疑から

Q たばこ税改定後の税収入の見込み額は。

A 7月1日から1箱20円の値上げとなるが、当分の間は買い控えなどにより、消費の落ち込みも考えられるので、現段階で試算することは難しい。

Q 町たばこ税の約1億3000万円の税収入は、一般会計で使われているが、たばこ税はもともと

A 喫煙者が納めているものである。

これらの税の一部を喫煙者が安心して憩える喫煙室の設置に充てるべきである。

A 大変貴重な提言である。ただ、たばこ税は使途目的が特定されていない。一般会計で全体的な政策の中で提案されたものを検討していきたい。

「ヤミ金融対策の強化を求める意見書」を
全会一致で政府へ送る

近年、ヤミ金融の横行が看過できない社会問題となっています。年利数千%にのぼる高金利による貸し付けや、勤務先や家族への脅迫的な取り立てなどにより、職場解雇や離婚、自己破産、行方不明、さらには自殺をも余儀なくされるなど、深刻な被害の多発化には目に余るものがあります。

現行制度では、登録さえすれば容易に貸金業を営むことが可能であり、悪徳ヤミ金融業者への行政対応も実効を期し難いものとなっており、国による抜本的対策は急務であり、下記事項を速やかに講じられるよう要望します。

違法金利による貸付契約の無効を定めること。

登録要件・審査の見直しおよび行為規制の強化を図ること。

行政庁の監督権および罰則の強化を図ること。

出資法の上限金利を引き下げること。



納税者への影響は？

納税者1人あたり

1万9700円の

増税となる予想

Q 地方税法の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、個人住民税関係での配偶者特別控除の上乗せ分の廃止で、町

民税と県民税では何人くらいに影響をおよぼすのか。また、納税者1人あたりどのくらいの増税になるのか。

Q 固定資産税では、14年度約2・3%、15年度5・8%の税負担の引き

進めることになっている。当町においても税制の動向に留意しながら対応していきたい。

A 平成14年度では4721人に適用された。町民税で約6600万円、県民税で約2700万円の増額になる見込み。1人あたり、町民税、県民税合わせて1万9700円の増額となる予想。

A 今後の土地をめぐる諸情勢や地方税法体系全体のあり方など、幅広い観点から国において検討を進めることになっている。当町においても税制の動向に留意しながら対応していきたい。



町政をただす

一般質問は、18人の議員が登壇し、教育問題をはじめ、合併問題、街づくり問題など46項目を3日間にわたり、町の考えをただしました。

ここに掲載したものは、質問した議員自らが原稿をおこし、507文字以内にまとめたものです。

質問項目一覧（通告順）

- | | |
|---|---|
| <p>1 赤塚 綾夫 議員
小中学校の2学期制、学校給食など
構造改革特区とは
職員への制服貸与の廃止または凍結を</p> <p>2 榎本 和男 議員
町内循環バスの運行は
コンピュータ学習と問題点は</p> <p>3 小林 新一 議員
新しい村の農業サービスグループの事業内容は
道仏地区土地区画整理事業は</p> <p>4 山下明二郎 議員
町および町管理施設内での全面禁煙
小学校における環境教育</p> <p>5 野口 秀雄 議員
国体における「花いっぱい運動」への取り組みは
新型肺炎（SARS）の感染防止対策は
福祉サービスのチェック体制は</p> <p>6 小山 覺 議員
個人情報の保護に関する関連法案にかかわること
防災対策</p> <p>7 野口 秀夫 議員
県道春日部久喜線柚の木橋付近の整備状況は
新橋通り線のバイパスの整備計画は</p> <p>8 角野由紀子 議員
色覚バリアフリー対策の確立
金銭教育の推進を
エコイベントの推進を
障害者移動手段</p> <p>9 柴山 恒夫 議員
姫宮駅周辺地域の商業活性化
山崎地区、内郷用水の衛生問題
教育行政</p> | <p>10 大高 誠治 議員
第59回国民体育大会</p> <p>11 高柳 幸子 議員
少子化対策の子育て支援
動物公園駅周辺連続立体交差
指定金融機関のりそなショック</p> <p>12 林 恭護 議員
合併協議
合併協議の前段で解決すべき課題は
地方への税源移譲の問題</p> <p>13 丸藤 栄一 議員
有事関連3法
水害（道路冠水）対策
東武動物公園駅のバリアフリー化
市町村合併</p> <p>14 加藤 幸雄 議員
町発注工事の建設業退職金共済適用は
健康保険制度
進修館の階段の修繕を</p> <p>15 神田 政夫 議員
新教育長の抱負は
姫宮駅周辺地域の街づくりは</p> <p>16 加納 好子 議員
合併協議
公募制補助金
教育
ISO14001</p> <p>17 唐沢 捷一 議員
地方独立行政法人
新たな橋りょう計画は</p> <p>18 高岡 大純 議員
合併推進</p> |
|---|---|



榎本和男 議員

(清風会)

2台体制で利便性を向上

町内循環バスの新運行ルートは

(問) 公設宮代福祉医療センターの開設に合わせ町内循環バスが2台体制となり、利便性の向上が図られるが、運行ルートの策定における配慮は、

町内各施設の利用に配慮は、特にプールの利用時間(3時

学校、小学校に取り入れられ

間)に合わせた運行は、高齢者、子供たちの足として町内3駅の他に新白岡、久喜駅への接続は、合併問題を考慮し、周辺地区に配慮、久喜駅への接続を望むが。

環境の変化に対する対応、今後の取組みは。

駅へ乗り入れできれば



埼玉郷土かるた埼玉北支部大会



赤塚綾夫 議員

(平成会)

授業時間を補うため 2学期制の考えは

導入の考えはないが慎重に調査研究する

(問) 週5日制は、学力低下につながるので、授業時間を補うため、3学期制を改め、2学期制を導入する考えは。

(問) 遊び感覚で歴史や人物などの教養が身につく「百人一首」かるたの普及のための授業時間の確保は無理か。

(問) 遊気分権の一環として政府は規制を緩和し「構造改革特区案」を募集している。当町は何を申請したのか。

(答) 教育長 現段階では導入の考えはない。既に導入している教育委員会や学校など

(答) 教育長 新たな運行体制は利用者のアンケートや懇話会などの意見を基に開始

(答) 総合政策課長 学校施設を住民に開放し、自治意識の向上を図るよう提案したが、政府は現行制度でも対応可能との見解を示した。

の効果について調査する。
(問) 学校給食の麺類用食器は取り替えるべきだ。
(答) 教育長 学校給食運営審議会や学校給食研究委員会などの意見を拝聴しながら、慎重に調査研究する。

と伝統を尊重する態度を育てる狙いもある。文語文や古典の文章を読むための基礎として古典に親しむことは必要である。時間は「総合的な学習の時間」の中で創意工夫すれば確保できると思う。



立派な苗が育つように

新しい村農業サービス グループ事業内容は

地域営農連携システムで生産活動を支援

小林新一 議員
(平成会)



(問) 農作業の受委託の状況について、内容、量、今後の進め方を伺う。

全作業受託者の転作等は、森の市場生産者と農業サービスグループの関わりは。

(答) 農政商工課長 平成

14年度水稲苗生産数4545枚、販売数2762枚。平成

15年度生産数7008枚、販売数5779枚である。延べ

委託農家数38件、実施面積約16ヘクタールで増加傾向にある。今後

は圃場の特徴、実態を把握し、中核農家と連携強化を図り地域連携システムを推進したい。

14年度全作業委託依頼なし。農業サービスグループは遊

休農地の解消、農地の保全、農家の生産活動の支援を目的に活動している。森の市場

「結」で供給量が不足している生産物を中心に取り組んで

いるが、今後は苗の販売を強化していきたい。

いるが、今後は苗の販売を強化していきたい。

(問) 道仏地区区画整理事業の進捗よく状況。町内では区画整理事業は何箇所あるか。

(答) 都市計画課長 道仏区画整理組合では昨年2月の設立認可後、道路計画や建物移転などの見直し作業が進められている。また、平成16年度の仮換地指定に向けた作業が

鋭意進められている。

町の総合計画では、区画整理により新市街地形成を目指す地区として道仏、和戸および姫宮地区をあげている。

は月30〜50キロであり学校菜園や地域の方々にも希望があれば分けている。

町管理施設での禁煙は

6月1日から全公共施設で室内禁煙

山下明二郎 議員
(平成会)

(問) 健康増進法が施行され、町はどのように対応するのか。

(答) 総務課長 5月1日から同法が施行されたことにより、公共機関や病院など多数の方々を利用する施設の管理者に受動喫煙防止のための対

策実施が努力義務として課せられた。町でも民間施設に遅れることなく率先して取り組むべき課題であり、検討調整などを実施してきた。

その結果、6月1日から全公共施設において室内禁煙の取り組みを開始した。喫煙は屋外の指定喫煙場所のみとする手法で取り組みをはじめた。また、各区長さんにも集会所での実施の検討もお願した。

(問) 小学校での環境教育について。

(答) 学校教育課長 須賀小学校での生ゴミからのたい肥

収穫した野菜や草花は学習活動に活用し、環境問題に対応できる人間の育成を目指している。町としては、環境教育推進委員会を設置し、各校の取り組みや情報交換を行う「環境教育資料「しいがし」や「白木蓮」を作成し環境教育を推進している。各学校では、各教科、道徳特別活動、総合的な学習の時間との関連を図った全体計画を作成し、全職員で取り組んでいる。

6月1日から町の公共施設は禁煙となりました

お知らせ



健康増進法が施行されたことに伴い、庁舎内はすべて禁煙とさせていただきます。ご理解とご協力をお願い致します。

*たばこは室外の灰皿のある場所をお願いします。



小山 賢 議員
(公明党)

個人情報保護関連法と町の対応

今後必要に感じ見直す

(問) 個人情報保護関連法案は、IT社会の基礎的条件となるものであり、個人情報の有用性に配慮しつつ、個人の権利利益を保護することを目的としている。

本法案は、公明党が住民基

本台帳法改正作業の中で強く主張してきたもので憲法の基本原則に照らし、メディアに対する国の関与など必要な修正を行い、行政機関等の個人情報保護と併せ主体的に取り組んできたものである。

基本法制では地方公共団体にに対し、必要な施策の策定および必要な措置を講ずるよう求める規定をしているが。

(答) 総務課長 本町個人情報保護条例は、平成12年から施行。今後、政令および国の動向を踏まえ、必要に感じ見直しを進める。

(問) 防災対策について、本年度、一般住宅耐震補強への支援策について、調査研究を進めるとしているが、想定されている支援策は何か。

(答) 都市計画課長 今後、住宅の耐震診断を行う専門家の派遣制度等について、県の協議会での研修や情報交換等を行いながら、応急危険度判定体制の整備や耐震診断の普及、充実等を含め調査研究を行う。

IT社会と情報セキュリティ



国体には美しい花で飾ろう

国体を花で彩る

運動への取り組みは

町内全域で花いっぱい運動を展開していく

野口 秀雄 議員
(平成会)

国体の「花いっぱい運動」は (答) 社会教育課長 「花いっぱい運動」への参加者を募集し、家庭、各学校、関連団体、関係機関の各方面に花の苗と土・プランターを配り、維持管理を依頼する。それを

国体開催前に持ち寄り、競技会場や沿道・民泊で使用する集会所等に設置する。

本年度は、11月に開催予定の「第45回全日本ターゲットアーチエリー選手権」にあわせて「花いっぱい運動」のりハーサルとして実施する。

SARSの感染防止対策は (答) 健康課長 県は「埼玉県SARS対応指針」を策定、県民の生命と健康を守ることがを第一に、適切な医療の提供はもとより、SARS感染防止等の対策が迅速かつ適切に実施されるよう準備している。

万一患者が発生した場合、保健所もしくは県庁医療整備課に連絡し、入院などの指導を行う。また、保健所は同居している家族などに対し、10日間の健康状態の調査を行う。

福祉サービスのチェックは (答) 介護保険課長 福祉サービスの利用者がよりよい選択ができるための「福祉サービスの第3者評価制度」は、「みやしろ健康福祉プラン」の重点的事業として、平成15年度から検討を行う。今後、国、県の動向に留意し、有効な制度確立に努めていきたい。



交通安全のためにも早い開通を

柚の木橋の架け換え工事は順調か

平成16年3月の完成に向け計画通りに進行

野口秀夫 議員

(平成会)

柚の木橋付近の整備状況は

(答) 建設課長 姫宮落川の改修に伴う柚の木橋の架け替え工事は、平成14年度から県土整備事務所が工事に着手、平成15年3月には、橋りょうの下部工と護岸工の一部が完

成している。

現在、工事は計画通り進んでおり、平成16年3月には、柚の木橋の全ての工事が完成する予定となっている。

姫宮落川改修による県道春日部久喜線の整備は、県土整備事務所によると、用地の3件が未買収となっている。

平成15～17年度にかけてそれぞれ1件ずつの交渉を予定している。工事は用地の契約が済み次第進める。併せて、姫宮橋の整備もあるので、完成は平成20年度になるとのことである。

新橋通り線の整備計画は

(答) 技監 平成15年度の予算は、国からは県が要望した2億円強が内示されたとのことである。今年度は、東武鉄道アンダー部分の立体交差化の工事に着手する予定である。さらに、春日部久喜線からの工事搬入路の整備および県道との交差点における歩道等の改良工事を予定している。立体交差工事は、東武鉄道への委託となるが、工事費の積算や基本協定の締結、地元への工事説明などを実施し、10月頃の着手を予定している。

環境に配慮した

エコイベントの推進を

意義のあることから研究していく

角野由紀子 議員

(公明党)

(問) 色覚バリアフリー対策の確立ため、具体的な取り組みは。

(答) 健康福祉担当参事 ホームページやパンフレットなどは多くの配色をしないよう、色に頼らなくても情報が伝え

られるような工夫、文字による工夫などだれにでも分かりやすいユニバーサルな色彩表現に心がけていく。

(問) 15年度から学校での色覚検査が廃止されることになったが、今後の取り組み、対策はどのようにするのか。

(答) 学校教育課長 希望に応じて個別検査など適切な体制を整えていく。14年度の検査では各校2～6人の色覚異常状況であった。黒板のチョーク、印刷物の色使いなどに配慮し、困ることのないよう支援していく。

(問) 町はISO14001の認証を取得したが、イベント開催に際して環境に配慮することを設定するエコイベントの項目はあるか。

(答) 町民生活担当参事 想定されるイベントとして、町民まつり、共生フェア、町民体育祭、産業祭があるが、実施主体、場所、適用範囲が役場庁舎、進修館と異なることからシステムの中心に取り組みすることを見送った。環境への配慮に大変意義あることから、どのような取り組みができるのか研究していく。

ISO14001にエコイベント項目はないが





国体を迎え、 花いっぱい運動の準備は 町民総参加で、花いっぱい運動を展開する

大高 誠治 議員

(清風会)

(問) 第59回国民体育大会、彩の国まごころ国体に参加する選手・監督などが来町する時、町をきれいにしてお迎えする意味で、軒先ボランティア運動の展開を問う。

(答) 社会教育課長 彩の国

まごころ国体実行委員会では、町民総参加・友情の輪を広げる大会などを実施目標に掲げ進める。

全国から多くの選手・監督の皆さんと、たくさんの方々を暖かく迎え、宮代町の良さを全国にアピールする絶好の機会である。「みんなで参加きれいなまちづくり」を実行委員会でも目標に掲げている。

(問) 来年の国体は比較的花の咲く種類が少ない時期なので、ボランティアの会「花くらぶ」や花関係者と相談し町は国体をどう迎えるのか。

(答) 社会教育課長 国体の花は、「彩の国まごころ国体の花」16種類が選定してある。国体開催時期が秋季であることを踏まえ、開花時期などを考慮の上、花を選定しリハーサルとして、「第45回全日本ターゲットアーチェリー選手権大会」にあわせ、花いっぱい運動を展開する。

きれいな花



人影のなくなった駅前商店

姫宮駅前の商業活性化に支援を

地域密着型商業の育成を検討したい

柴山 恒夫 議員

(日本共産党)

(問) 姫宮駅西口前のスーパーが突然閉店し、周辺住民は不便になり不安を感じている。町は姫宮駅周辺の商業活性化に向けた街づくりを、どのように展開していくのか。

(答) 農政商工課長 身近な

商店の必要性はさらに重要と理解している。商工会や関連機関、地元住民の協力も得ながら地域密着型商業の育成を図るよう検討したい。

内郷用水の環境整備を

(問) 勤労者体育センター東側付近の内郷用水は、悪臭がひどく、虫の大量発生を季節を迎えるが、その対策は。

(答) 農政商工課長 農業用水としての需要がほとんどなくなり、近年、生活雑排水が増え、悪循環になっている。予算の範囲内で水底の土砂などをさらいたい。また、水路

の関係者と相談し、堰を開けるなどの措置を講じたい。

30人以下の学級編成を

(問) 30人以下の学級編成と、県の38人学級の対象を2クラスでも実施を。教育基本法の改定の答申に、反対や慎重審議を求める声が広がっているが、教育長の認識は。

(答) 教育長 さまざまな会議において提案していきたい。「国を愛する心」を育てる必要があると考える。賛否両論あるが、子供たちにとって、どのような教育が必要か、慎重に見極めたい。



ファミリーサポートセンター「あしすと春日部」

仕事と子育てなど

両立できる支援策は

みやしろファミリーサポート事業を推進

高柳 幸子 議員
(公明党)

(問) 男女の勤務形態の多様化、核家族化など少子高齢化社会の中での子化対策、子育て支援は。

(答) 農政商工課長・健康福祉担当 参事 みやしろファミリーサポート事業で、今年度

は県の緊急雇用創出基金を活用しニーズ調査をする。仕事と子育てなどの家庭生活が両立できる地域社会をつくりだすための組織づくりや人材育成など地域で支え合うシステム作りを進めていく。

「子育て支援総合コーディネーター」や「子育て支援委員会」設置などは今年度の国の政策、全ての児童の健全な育成に十分調査研究し、さらなる充実に努める。

東武動物公園駅の

周辺連続立体交差について (答) 都市計画課長 連続立

合併について町長の

基本理念を問う

ぬくもりのある街、新たな自治体の創造

林 恭護 議員
(ウエーブの会)

(問) 1市3町の合併協議が始まった。あらためて町長の基本理念を問う。

(答) 町長 特に強調したい点は、32万人の中核都市を目指すにしても、住民生活に密着する基礎的自治体として、

「ぬくもり」と「やさしさ」のある街でありたいということ。昨年、28回におよぶ説明会の中で出された多くの意見をもとに新たな自治体の創造を目指したい。

(問) 現在到達している福祉の水準は最低限確保すべきだが。

(答) 総務担当 参事 住民負担とサービスの調整はしなければならぬが、特長ある取り組みを生かせるよう協議を進めていきたい。

(問) 衛生組合の存続は。(答) 総務担当 参事 6月16

日の第3回合併協議会では、一部事務組合(衛生組合のような広域行政)を存続する方向で検討する旨、協議する。

特に久喜宮代衛生組合問題は、これまでの事業の継続性を踏まえて、存続することを幹事会(主要な行政7部門を調整する機関、宮代町からは助役以下3人が参加)に強くお願いしてきた。

衛生組合の正副管理者は、4月に続いて、6月にも会合を持ち、組合の存続問題についてどのような課題があるか話し合っている。

合併協議会第1回を進修館で開催(8月11日再び宮代町へ)



体交差事業は効果が高い反面、かかる事業費も莫大である。負担額の割合は国45%、県36%、市町村9%、鉄道事業者10%。県では今年度から春日部駅周辺について調査を行う。面的な整備事業や街路事業などを立案しながら可能性をさぐっていききたい。

指定金融機関の

「りそなショック」について

(答) 収入役 宮代支店長から説明をうけた。埼玉りそなの自己資本比率はほぼ目標を確保しているが、万全の対応を求め注視していく。



加藤 幸雄 議員
(日本共産党)

進修館の階段を修繕して 修繕方法など現在検討中

(問) 進修館中央の階段は、角材を寄せ木のように組んでいるが、はがれてぐらつき、危険である。この階段で転び、けがをした人もいると聞いている。はがれた部分は職員が応急処置をしてきているが、

別のところもはがれるし、ガムテープだらけで見た目もよくない。
職員に聞いたところ「修理します」と答えたが、当初予算には計上されていない。予算化し、利用者の意見も聞いて、早急に修繕して欲しい。
(答) 総務課長 進修館は建設から22年経過し、いろいろ修繕が必要になっている。破損や危険箇所を見つけたときは、職員でできるものはすぐ対応し、工事などが必要で支出を伴うものは、修繕料の予算内で対応している。指摘の

通行できるようにすべき。
(答) 技監 県道の整備は05年度を目標に進められ、現在の進捗率は70%である。
今年度は冠水箇所の地権者との交渉を予定しているが、早く整備ができるよう県に要請していきたい。
駅のパリアフリー化を
(問) 高齢者や障害をもつ人などが、不自由なく電車を利用できるようにエレベーターの設置やトイレの改修計画は、町と東武鉄道との協議は、どこまで進んでいるのか。
(答) 都市計画課長 東武鉄

階段は、3年前に一部修繕したが、部分的にガタツキがあり、いま修繕方法など検討中で対処することになっている。
国民健康保険へのくり入れ増額、来年以降も継続を
(問) 今年度は、国保税の3年間引き下げの3年目であり、一般会計からくり入れを増やして財政安定を図ることとしたが、来年以降も継続を。
(答) 町民サービス課長 国保税の収納対策、保健事業の展開等で医療費支出を抑えつつ、国保会計の推移をみて検討する。



大雨が降るたび路面に水が...

大雨で県道が冠水

今年度は冠水箇所の地権者との交渉を予定

丸藤 栄一 議員
(日本共産党)

(問) 中島地域の「ひさや」付近の県道は、大雨が降るとすぐに水があふれ出す。この県道は幹線道路であり、宮代高校の通学路でもある。県道路面の冠水を解消し、車や自転車、歩行者が安全に

道では和戸駅から改修し、その後、東武動物公園駅を検討していく意向と聞いている。
有事法制は自治体が戦争に
国民を動員する役割を担う
(問) 第2次大戦で宮代町の地域から多くの若者が戦場に駆り出され、266人の若者が帰らぬ人に。当時、赤紙を配ったのが役場の吏員。再び悲惨な役割を町職員に課してはならないと思うが。
(答) 町長 二度と戦争を起こさない社会をつくるために、行政の大きな任務として、これからも努力していきたい。





姫宮駅西口商店街

姫宮駅を核に

便利なまちづくりを

土地利用を考え計画的に進める

神田 政夫 議員

(清風会)

(問) 姫宮駅周辺地区のまちづくりについて次のことを伺いたい。

平成8年、姫宮駅西口地区将来のまちづくりに関し町が実施した「A調査」には極めて大切なかつ明るい希望に満

る時間があまりにも短すぎたのが、住民の不信、疑問をよんでいるのではないか。

平成8年から今までに庁舎

関係で費した金額の合計は。

(答) 助役 住民の皆様

の思いに対し、申し訳なさを感

じるが、合併の本格的な進展、完成後の改修等の経費などを考え見直した。新庁舎に係

わるこれまでの経費は、委員会謝金約252万円、フォーラム開催等コーディネーター委託料200万円、14年度設計委託料約3426万円、地質調査費約388万円等で総

ちた「基本方針」および「基本構想」が描かれている。これらに対して町は、現在および将来に向けてどのように考えているか。

「出会いとふれあいのまちびめみや」ということばを計画テーマとして設定したが、それに対する今日までの施策と現在の評価を伺いたい。

姫宮駅周辺地区の発展ならびに生活の利便性のため、住民は駅を中心に付近商店街の活性化を強く望んでいる。それに応える発展的かつ具体的な施策が早急に必要と思うが、

額約4276万円である。

(問) 今まで積み上げた庁舎構想、設計ノウハウは、今後生かしていけるのか。

(答) 助役 生かしていき

たい。

(問) 住民の疑問、要望に真正面から向きあう姿勢がない。住民不在、議会軽視といわれ

ても仕方ないできごとだった。県庁へ行ったのは、工事着工の報告か、見直しの話か。

「つぎたし」で対応してきた庁舎



庁舎建設時期の見直しは

議会軽視だ

合併協議の進む中で着工時期を判断

加納 好子 議員

(ウエーブの会)

(問) 新庁舎建設は、平成8年から住民参画で進めてきた文字通り「宮代らしさのシンボル」の創出であった。ところが、とつ然の着工見直し。

今まで費した時間とエネルギーに対して、見直しを決め



町は合併をどう進めるのか 国県の有利な制度の活用を図る

高岡 大純 議員
(平成会)

(問) 宮代町は県東部地区における賑わいと活力あるまちづくり(1市3町32万都市)を目指して合併協議会を設置した。
県は一層の支援を行うため、1市3町を合併重点支援地域

(問) 国の財政的な支援措置である合併重点支援地域債、合併推進債および合併特別債をまちづくりの起爆剤として積極的に活用すべきと思うが。
(答) 技監 町で重点的に進める事業として、東武動物公

(問) 国の財政的な支援措置である合併重点支援地域債、合併推進債および合併特別債をまちづくりの起爆剤として積極的に活用すべきと思うが。
(答) 技監 町で重点的に進める事業として、東武動物公



桃山台団地より杉戸高野台方面へ橋の新設を望む

宮代、杉戸両町の 橋りよう増設を 杉戸町と連携を深め、 取り組みを推進する

唐沢 捷一 議員
(ウエーブの会)



(問) 宮代、杉戸両町は古利根川を挟んで人的交流をはじめ行政面でも深い関係にある。現在、両町の間には6本の橋が架っており、将来の生活圏の拡大を目指して、川端、杉戸本郷ライン、桃山台

団地、杉戸高野台ラインの橋りよう計画を早期に具体化すべきである。
(答) 建設課長 橋の新設は街づくりには重要な施設である。既に計画決定されているものが2橋あり、都市計画マスタープランに位置付けされている。整備は既計画が優先となる。杉戸町と連携を深め協議、検討を進めていきたい。
地方独立行政法人について
(問) 地方独立行政法人法案は、公営企業や社会福祉事業などの運営を自治体から分離

して地方独立行政法人として行えるものである。中味は採算性や効率性が優先され、住民サービスの後退になると思うが、町の考えは。
(答) 総務課長・水道課長 地方独立行政法人法案は、平成16年4月に施行予定となっている。町としては導入の是非の決定には慎重を期す必要があり、本制度を町がどのように活用すべきか、住民サービス低下にならないよう今後十分調整、検討を進めていきたい。

よりよい合併を進めるために

